

業種別死傷災害発生状況 (令和8年9月末)

鹿児島労働局

業種	年	令和8年		令和7年		対前年			
		死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	増減数		増減率	
						死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
全産業		1,522	11	1,429	8	93	3	6.5%	37.5%
1 製造業		300	1	288	1	12		4.2%	
1 食料品製造業		167		173		-6		-3.5%	
4 木材・木製品製造業		14		14	1		-1		-100.0%
9 窯業土石製品製造業		12		13		-1		-7.7%	
11～12 金属製品製造業		21		16		5		31.3%	
13～15 機械器具製造業		30		24		6		25.0%	
上記以外の製造業		56	1	48		8	1	16.7%	
2 鉱業		2		6		-4		-66.7%	
3 建設業		187	4	200	1	-13	3	-6.5%	300.0%
1 土木工事業		83	2	73	1	10	1	13.7%	100.0%
2 建築工事業		87	2	88		-1	2	-1.1%	
3 その他の建設業		17		39		-22		-56.4%	
4 運輸交通業		136	2	152	1	-16	1	-10.5%	100.0%
1 鉄道・航空機業		2		2					
2 道路旅客運送業		13		15	1	-2	-1	-13.3%	-100.0%
3 道路貨物運送業		121	2	134		-13	2	-9.7%	
4 その他の運輸交通業				1		-1		-100.0%	
5 貨物取扱業		17		9		8		88.9%	
1 陸上貨物取扱業		6				6			
2 港湾運送業		11		9		2		22.2%	
6 農林業		68	1	74	2	-6	-1	-8.1%	-50.0%
1 農業		43		40	1	3	-1	7.5%	-100.0%
2 林業		25	1	34	1	-9		-26.5%	
7 畜産・水産業		87	2	54		33	2	61.1%	
8 商業		211		190	1	21	-1	11.1%	-100.0%
1 卸売業		39		27		12		44.4%	
2 小売業		151		147	1	4	-1	2.7%	-100.0%
3 理美容業				2		-2		-100.0%	
4 その他の商業		21		14		7		50.0%	
9 金融・広告業		12		8		4		50.0%	
11 通信業		14		22		-8		-36.4%	
12 教育・研究業		20	1	11		9	1	81.8%	
13 保健衛生業		274		243		31		12.8%	
1 医療保健業		98		106		-8		-7.5%	
2 社会福祉施設		171		132		39		29.5%	
3 その他の保健衛生業		5		5					
14 接客娯楽業		90		72		18		25.0%	
1 旅館業		30		17		13		76.5%	
2 飲食店		38		38					
3 その他の接客娯楽業		22		17		5		29.4%	
上記以外の事業		104		100	2	4	-2	4.0%	-100.0%
10 映画・演劇業									
15 清掃・と畜業		59		57	2	2	-2	3.5%	-100.0%
16 官公署		2		2					
17 その他の事業		43		41		2		4.9%	
陸上貨物運送事業（4－3・5－1）		127	2	134		-7	2	-5.2%	
第三次産業（8～17）		725	1	646	3	79	-2	12.2%	-66.7%

- ① 死傷者数は、労働者死傷病報告のうち休業見込み日数が4日以上災害によるもので、死亡者を含みます。
- ② 死亡者数は、各労働基準監督署の調査等により把握したもので、労働者死傷病報告が未提出の場合もあります。
- ③ 下段の陸上貨物運送事業（4－3・5－1）及び第三次産業（8～17）は、別計。
- ④ 死傷者数、死亡者数ともに新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

業種別 事故の型別・年齢別死傷災害発生状況
(令和8年9月末)

鹿児島労働局

事故の型別									年齢別						
業種	順位	令和8年	人数	割合	順位	令和7年	人数	割合		令和8年		令和7年		増減数	
										人数	割合	人数	割合		
全産業	1	転倒	370	24.3%	1	転倒	406	28.4%	～19歳	32	2.1%	24	1.7%	8	
	2	動作の反動・無理な動作	281	18.5%	2	墜落・転落	253	17.7%	20歳～29歳	182	12.0%	178	12.5%	4	
	3	墜落・転落	234	15.4%	3	動作の反動・無理な動作	210	14.7%	30歳～39歳	184	12.1%	154	10.8%	30	
	4	はさまれ・巻き込まれ	155	10.2%	4	はさまれ・巻き込まれ	138	9.7%	40歳～49歳	237	15.6%	249	17.4%	-12	
	5	切れ・こすれ	88	5.8%	5	切れ・こすれ	87	6.1%	50歳～59歳	375	24.6%	330	23.1%	45	
									60歳～	512	33.6%	494	34.6%	18	
製造業	1	はさまれ・巻き込まれ	64	21.3%	1	転倒	81	28.1%	～19歳	6	2.0%	8	2.8%	-2	
	2	転倒	54	18.0%	2	はさまれ・巻き込まれ	50	17.4%	20歳～29歳	36	12.0%	40	13.9%	-4	
	3	動作の反動・無理な動作	44	14.7%	3	墜落・転落	35	12.2%	30歳～39歳	45	15.0%	41	14.2%	4	
	4	墜落・転落	36	12.0%	4	切れ・こすれ	30	10.4%	40歳～49歳	57	19.0%	51	17.7%	6	
	5	切れ・こすれ	27	9.0%	5	動作の反動・無理な動作	30	10.4%	50歳～59歳	60	20.0%	66	22.9%	-6	
									60歳～	96	32.0%	82	28.5%	14	
建設業	1	墜落・転落	56	29.9%	1	墜落・転落	74	37.0%	～19歳	4	2.1%	5	2.5%	-1	
	2	はさまれ・巻き込まれ	23	12.3%	2	転倒	31	15.5%	20歳～29歳	24	12.8%	40	20.0%	-16	
	3	転倒	22	11.8%	3	はさまれ・巻き込まれ	18	9.0%	30歳～39歳	22	11.8%	19	9.5%	3	
	4	動作の反動・無理な動作	19	10.2%	4	切れ・こすれ	14	7.0%	40歳～49歳	28	15.0%	34	17.0%	-6	
	5	飛来・落下	14	7.5%	5	交通事故（道路）	11	5.5%	50歳～59歳	51	27.3%	29	14.5%	22	
									60歳～	58	31.0%	73	36.5%	-15	
陸上貨物 運送事業	1	墜落・転落	32	25.2%	1	墜落・転落	39	29.1%	～19歳						
	2	動作の反動・無理な動作	24	18.9%	2	転倒	24	17.9%	20歳～29歳	9	7.1%	11	8.2%	-2	
	3	転倒	16	12.6%	3	動作の反動・無理な動作	17	12.7%	30歳～39歳	21	16.5%	16	11.9%	5	
	4	崩壊・倒壊	10	7.9%	4	激突され	14	10.4%	40歳～49歳	19	15.0%	31	23.1%	-12	
	5	交通事故（道路）	10	7.9%	5	はさまれ・巻き込まれ	14	10.4%	50歳～59歳	43	33.9%	36	26.9%	7	
									60歳～	35	27.6%	40	29.9%	-5	
林業	1	飛来・落下	5	20.0%	1	激突され	8	23.5%	～19歳			1	2.9%	-1	
	2	激突され	5	20.0%	2	切れ・こすれ	7	20.6%	20歳～29歳	4	16.0%	5	14.7%	-1	
	3	墜落・転落	4	16.0%	3	はさまれ・巻き込まれ	6	17.6%	30歳～39歳	6	24.0%	9	26.5%	-3	
	4	はさまれ・巻き込まれ	3	12.0%	4	飛来・落下	5	14.7%	40歳～49歳	4	16.0%	8	23.5%	-4	
	5	切れ・こすれ	3	12.0%	5	墜落・転落	4	11.8%	50歳～59歳	4	16.0%	5	14.7%	-1	
									60歳～	7	28.0%	6	17.6%	1	
第三次 産業	1	転倒	245	33.8%	1	転倒	254	39.3%	～19歳	19	2.6%	6	0.9%	13	
	2	動作の反動・無理な動作	171	23.6%	2	動作の反動・無理な動作	144	22.3%	20歳～29歳	71	9.8%	59	9.1%	12	
	3	墜落・転落	85	11.7%	3	墜落・転落	81	12.5%	30歳～39歳	70	9.7%	50	7.7%	20	
	4	交通事故（道路）	52	7.2%	4	交通事故（道路）	34	5.3%	40歳～49歳	113	15.6%	108	16.7%	5	
	5	はさまれ・巻き込まれ	32	4.4%	5	はさまれ・巻き込まれ	28	4.3%	50歳～59歳	180	24.8%	169	26.2%	11	
									60歳～	272	37.5%	254	39.3%	18	
	小売 業	1	転倒	65	43.0%	1	転倒	64	43.5%	～19歳	3	2.0%			3
		2	動作の反動・無理な動作	29	19.2%	2	動作の反動・無理な動作	21	14.3%	20歳～29歳	13	8.6%	15	10.2%	-2
		3	墜落・転落	19	12.6%	3	墜落・転落	20	13.6%	30歳～39歳	18	11.9%	10	6.8%	8
		4	交通事故（道路）	16	10.6%	4	飛来・落下	7	4.8%	40歳～49歳	8	5.3%	21	14.3%	-13
		5	切れ・こすれ	7	4.6%	5	はさまれ・巻き込まれ	7	4.8%	50歳～59歳	30	19.9%	44	29.9%	-14
										60歳～	79	52.3%	57	38.8%	22
	社会 福祉 施設	1	転倒	61	35.7%	1	転倒	60	45.5%	～19歳	1	0.6%			1
		2	動作の反動・無理な動作	61	35.7%	2	動作の反動・無理な動作	42	31.8%	20歳～29歳	15	8.8%	7	5.3%	8
		3	その他	14	8.2%	3	墜落・転落	8	6.1%	30歳～39歳	12	7.0%	6	4.5%	6
		4	切れ・こすれ	9	5.3%	4	激突	5	3.8%	40歳～49歳	27	15.8%	18	13.6%	9
		5	墜落・転落	7	4.1%	5	その他	5	3.8%	50歳～59歳	53	31.0%	40	30.3%	13
										60歳～	63	36.8%	61	46.2%	2
	飲食 店	1	転倒	12	31.6%	1	転倒	17	44.7%	～19歳	6	15.8%	2	5.3%	4
		2	切れ・こすれ	7	18.4%	2	切れ・こすれ	8	21.1%	20歳～29歳	5	13.2%	7	18.4%	-2
		3	高温・低温の物との接触	6	15.8%	3	墜落・転落	4	10.5%	30歳～39歳	4	10.5%	3	7.9%	1
		4	動作の反動・無理な動作	4	10.5%	4	高温・低温の物との接触	3	7.9%	40歳～49歳	3	7.9%	2	5.3%	1
		5	飛来・落下	3	7.9%	5	動作の反動・無理な動作	3	7.9%	50歳～59歳	8	21.1%	14	36.8%	-6
										60歳～	12	31.6%	10	26.3%	2

※事故の型別について・・・上位5位までの型のみを表示しています。

※新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

令和8年 死亡災害事例(令和8年9月末日現在)

鹿児島労働局

番号	発生年月	業 種	被災時の職種	性別	年齢	経験年数	事故の型	起因物	災害の概況(速報による)
1	令和8年 2 月	木材伐出業	作業者	男	78	2年	崩壊、倒壊	立木等	被災者は、傾斜地に自生する広葉樹、竹、杉等をチェーンソーで伐採する作業を行っていたが、チェーンソーの音がしないことに気付いた同僚が様子を見に行ったところ、被災者がうつ伏せの状態で長さ約20メートル、胸高直径約25センチの椎の木の下の敷きになっていたもの。
2	令和8年 2 月	土木工事業	作業者	男	52	12年	崩壊、倒壊	地山、岩石	水道管の敷設作業中、労働者3名で土止め支保工の準備をしていたところ、深さ約2. 5メートルの掘削箇所に立ち入っていた被災者が地山の崩壊に巻き込まれ生き埋めとなったもの。
3	令和8年 3 月	建築工事業	作業者	男	48	28年	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	木造平屋建て住宅の屋根及び外壁塗装工事現場において、外周足場の組立て補助、飛散防止用シートの取付け等の業務に従事していた被災者が、高所から墜落したもの。
4	令和8年 4 月	一般貨物自動車運送業	運転者	男	65	40年	おぼれ	トラック	被災者は、トラクタ(トレーラーをけん引する車両)の運転手で、志布志漁港内を走行中に岸壁の縁石を乗り越えて車両ごと海に落ち、海上に浮いていたところを救助されたが、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。
5	令和8年 5 月	土木工事業	運転者	男	75	40年	墜落、転落	不整地運搬車	令和7年8月に発生した豪雨により崩壊した農地の災害復旧工事現場において、不整地運搬車を運転して法面復旧用の土砂を運搬していた被災者が、不整地運搬車ごと道路から転落したもの。
6	令和8年 5 月	自動車整備業	作業者	男	77	50年	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械	自動車整備工場のブレーキの強さを計測する設備(コンビネーションテスター)を使用していた被災者が、軽トラックの右後輪とコンビネーションテスターに挟まれた状態で発見されたもの。
7	令和8年 6 月	特定貨物自動車運送業	運転者	男	58	5年	交通事故(道路)	トラック	被災者は、鶏を受け取りに養鶏場に向けてトラックを運転していたところ、カーブを抜けた直線上で対向してきたトラックの右側同士が衝突して負傷し、その後失血性ショックにより死亡したもの。
8	令和8年 7 月	教育・研究業	作業者	男	51	3年	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	被災者は、学校内の草刈り、草木の剪定等の作業を行っていたが、校内移動用の車内で死亡しているのを学校職員が発見したもの。
9	令和8年 8 月	建築工事業	作業者	男	72	0年	墜落、転落	建築物、構築物	個人住宅の外壁塗装を行っていた際に、ブロック塀の天端から4. 12m下の道路上に墜落したもの。
10	令和8年 9 月	畜産業	作業者	男	65	2年	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	豚の排泄物を回収する設備が設置された機械室内において、作業中の被災者が左膝から下の部分を失った状態で発見されたもの。機械室内のスクリューコンベアに巻き込まれたもの。
11	令和8年 9 月	畜産業	作業者	男	22	4年	はさまれ、巻き込まれ	その他の環境等	養豚場のケージ内で豚に押し掛かれた状態の被災者を発見したもの。